



### 八代海北部沿岸都市だより

氷川町、八代市、宇城市、上天草市で組織する「八代海北部沿岸都市」地域連携創造会議では、八代海的环境保全に関するさまざまな事業を行っております。平成28年度中に行った体験事業や清掃活動の様子について紹介します。



▲ゴミ袋はあっという間にいっぱい

「八代海をきれいに！」海岸の清掃活動実施  
3月4日(土)、竜北漁協船着場周辺で、海岸の清掃活動を行い49人の参加がありました。この活動は環境保全への関心を持ってもらうために毎年行っています。



▲おもてなし会場に到着した参加者

八代海北部沿岸周遊『へんろくサイクリング』  
2月18日(土)に「八代よかとこ物産館」・「リゾラテラス天草」を発着地点として、サイクリングやチャーター船で八代海北部沿岸地域を周遊するイベントを行いました。

### 氷川町総合振興計画策定審議会委員を募集します

町では平成19年度に10年間のまちづくりの指針となる第1次総合振興計画を策定し、まちの将来像『「おかえりなさい」の声が聞こえるまち』の実現を目指してまちづくりを進めてきました。第1次計画から10年が経ち、住民と行政がいつそう協力してまちづくりを進めていくため、平成29年度に第2次総合振興計画を策定するための調査研究を進めています。計画を策定するにあたって、幅広い視野で調査・審議いただくため、氷川町総合振興計画策定審議会委員の一部を一般の方から募集します。

- ◆資格 ①町内に在住または勤務している20歳以上の人  
②平日昼間の会議に参加できる人(4回程度)
- ◆募集人数 4人以内
- ◆任期 平成29年5月～平成30年3月
- ◆報酬 5200円/回 ※旅費は別途支給
- ◆応募方法 「氷川町総合振興計画策定審議会委員応募申込書」を記入のうえ、持参または郵送、電子メールにより提出  
※募集要項および申込書は、氷川町ホームページからダウンロードできます。
- ◆応募期間 4月3日(月)～4月17日(月)17時15分まで※土・日曜日を除く
- ◆申込み先 企画財政課(〒869-4814 氷川町島地642番地)



【お問い合わせ先】 企画財政課 ☎52-5850 (直通) FAX52-3939  
ホームページ <http://www.hikawacyou.hinokuni-net.jp> 電子メール [kikaku@hikawa.kumamoto.jp](mailto:kikaku@hikawa.kumamoto.jp)

維持管理計画の策定とともに、関係機関との協議を進めてまいります。  
集落内の道路・河川および排水路につきましては、氷川町道路整備基本計画と地区からの要望との整合性を図りながら、社会資本整備総合交付金などの国・県の事業を積極的に活用しつつ、優先順位を付けて整備を行うこととしています。



また、大野交差点の改良および本山区の県道改良につきましては、熊本県が実施主体となつて事業を進められていますので、町としても連携協力して、事業の円滑化を図ってまいります。  
町が管理する既設の橋梁については、橋梁の長寿命化修繕計画に基づき、優先順位をつけて改良工事を行います。

また、公営住宅等長寿命化計画に基づき、老朽化した町営住宅の整備について、その具現化を目指します。定住促進施策の一環として、継続事業として空き家バンクに登録した空き家ファミリー助成、引越しおよび家財撤去費の助成を行うとともに、空き店舗および遊休農地などの情報発信を行い、町外はもとより県外からの移住者の受け入れを行う移住定住促進プロジェクト事業の充実を図ります。

住民自治を支える行政運営の推進  
行政運営には、必要性、計画性、実行性、継続性、創造性が重要と考えます。平成30年度以降の第2次氷川町総合振興計画の策定業務に着手しておりますが、総合振興計画策定審議会委員に公募による委員を選任するとともに、パブリックコメントを募集し、町民の幅広い意見を反映した計画の策定をめざします。  
町行政のすべての事務事業の評価を行いましたので、評価結果を精査し、今後の効率的な行政運営と適正な人事管理の構築に活用します。

また、大野交差点の改良および本山区の県道改良につきましては、熊本県が実施主体となつて事業を進められていますので、町としても連携協力して、事業の円滑化を図ってまいります。  
町が管理する既設の橋梁については、橋梁の長寿命化修繕計画に基づき、優先順位をつけて改良工事を行います。

住民自治を支える行政運営の推進  
行政運営には、必要性、計画性、実行性、継続性、創造性が重要と考えます。平成30年度以降の第2次氷川町総合振興計画の策定業務に着手しておりますが、総合振興計画策定審議会委員に公募による委員を選任するとともに、パブリックコメントを募集し、町民の幅広い意見を反映した計画の策定をめざします。

町行政のすべての事務事業の評価を行いましたので、評価結果を精査し、今後の効率的な行政運営と適正な人事管理の構築に活用します。

氷川町未来まちづくり政策研究会では、地域連携協定を結んでおります同志社大学を始め、宮崎大学その他大学と連携して、調査・研究並びに政策提言が行われており、これからも様々なテーマで調査研究を進めてまいります。

